

令和7年度 第2回伊勢原市地域公共交通協議会 会議録

- [事務局] 都市政策課
- [開催日時] 令和8年2月3日(火) 午前10時30分から午前11時30分まで
- [開催場所] 伊勢原市民文化会館 展示室1・2
- [出席者]
- (委員) 藤井会長、大島副会長、永山委員、橋山委員、宮原委員(代理出席)、
佐々木委員、渡辺委員、盛川委員、佐伯委員、福永委員、
森下委員、廣野委員、菊本委員、吉野委員、石井委員
(欠席:小堤委員、瀬之口委員、市川委員、加納委員)
- (事務局) 吉田都市部長、大園都市政策課長、ほか2名
- [公開の可否] 公開
- [傍聴者] 0名

《審議の経過》

- 1 開 会
- 2 委 嘱
- 3 あいさつ
- 4 議 事
議案第1号 令和7年度事業報告について
議案第2号 伊勢原市地域公共交通計画の進行管理について
- 5 その他
- 6 閉 会

《議事》

<p>会 長</p>	<p>それでは、次第に従い、議事を進めます。</p> <p>本日の議題は、 第1号議案 令和7年度事業報告について 第2号議案 伊勢原市地域公共交通計画の進行管理についての2点となっています。</p> <p>事務局から内容の説明を行い、その後、委員の皆様のお意見等をお聴きしていきたいと存じますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、議案第1号 令和7年度事業報告について、事務局から説明をお願いします。</p>
<p>事務局</p>	<p>【説明】</p>
<p>会 長</p>	<p>ありがとうございました。</p> <p>令和7年度に実施した施策、また2・3月に実施する施策について、説明をいただきました。</p> <p>委員の皆様から、御質問、御意見等ありましたらお願いします。</p>
<p>会 長</p>	<p>施策2のエコ通勤デーについて、他自治体では同様の事業を実施したものの、地域特性や業務の都合上、自家用車を使わざるを得ない状況が頻発し、事業継続が難しく実施をやめた事例もありました。</p> <p>公共交通への転換は、環境負荷低減という大きな目的があるなかで、イベント的な取組となっていないか、コンパクトなまちである伊勢原市において、当該事業の継続性についてどのように考えていますか。</p>
<p>事務局</p>	<p>エコ通勤デーは、県央やまなみ5市町村による連携事業で、今後も継続的な実施を見込んでいます。事業は、毎年1日のみの実施ですが、継続的に実施することで、市職員の意識の醸成に繋がるものと考えています。</p>
<p>会 長</p>	<p>県央やまなみによる連携事業とは別にモビリティマネジメントの観点から、伊勢原市単独でも頑張っ取り組むことも、検討してほしいと思います。</p> <p>また、施策8において、AIオンデマンド交通とシェアサイクルについて、事例研究を行っているとのことですが、全国的に様々な事例がある中で、伊勢原市のこういったところを想定しているのでしょうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>AIオンデマンド交通について、具体的な導入エリアの想定は今のところありません。今回の事例研究は、運転士不足による路線バスの減便等に対応するための施策の1つとして、近隣自治体で実施されている事業も参考にできるのではないかと考えています。</p> <p>シェアサイクルについては、「伊勢原駅」「伊勢原市役所」「東海大学病院」を含む小さいエリアにおいて、展開できる可能性があるのではないかと考えています。事業実施にあたっては、サイクルポートの設置箇所等の課題</p>

	について、解決していく必要があると考えています。
会 長	<p>伊勢原市において、新たな交通モードの検討ということで、ボランティア輸送の導入に向けて取り組まれているところです。公共交通空白地区対策であれば、公共ライドシェア等の導入も検討されていくと思います。AIオンデマンド交通だと、「AI」ということで少しハードルが高くなってくると考えます。交通モードの導入については、各地域のニーズに応じた事例研究をしていくと、より参考にできると思います。</p> <p>シェアサイクルについては、どこ（交通拠点・生活拠点）に、どうやって（行政主導・民間主導）導入していくか、様々な事例があるので、伊勢原市においてどのように展開できるかを検討してほしいと思います。</p>
委 員	<p>施策8の藤沢市のAIオンデマンド交通について補足です。</p> <p>資料内で、昼間の時間帯のみオンデマンド化していると記載されていますが、土休日については、夜間の時間帯にも拡大しています。</p>
会 長	<p>そのほか、よろしいでしょうか。</p> <p>それでは、議案第2号 伊勢原市地域公共交通計画の進行管理について、事務局から説明をお願いします。</p>
事 務 局	【説明】
会 長	<p>ありがとうございました。</p> <p>委員の皆様から、御質問、御意見等ありましたらお願いします。</p>
会 長	<p>施策6について、議案第1号の資料では、「新たな交通モードの導入におけるモデル地区を選定し、ボランティア輸送の導入に関する勉強会を開催した」とありますが、議案第2号の資料の実施計画では、「公共交通空白地区等の移動環境支援の1つとしてのボランティア輸送の導入に向けて、モデル地区を選定し、導入に向けた勉強会を開催します」となっています。</p> <p>「モデル地区における勉強会の中で、ボランティア輸送の導入の検討に至ったのか」「ボランティア輸送の導入を前提に、モデル地区を選定したのか」どちらでしょうか。</p>
事 務 局	<p>令和6年度から実施していた、公共交通空白地区等の各地区との対話の結果から、モデル地区を選定して、新たな交通モードの導入について勉強会を開催しています。勉強会をとおして、様々な交通モードの中から、ボランティア輸送が地域に適しているのではないかと結論に至ったところです。</p>
会 長	<p>承知しました。資料の書き方について、ニュアンスが伝わるように工夫をお願いします。</p>
委 員	<p>施策4と施策7は、他の施策と同様に計画した内容が取り組まれている記載ですが、これをB評価としている理由を確認します。</p>
事 務 局	<p>検討を進めた事項と、具体的に実施した事項という観点で評価をしましたが、計画に対する評価として、再点検させていただきます。</p>

	修正した資料について、後日、委員の皆さまにメール等で御確認していただきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。
会 長	<p>その他、特によろしいでしょうか。</p> <p>それでは、議題について終了します。</p> <p>次に、次第の4 その他について、何かありますか。</p>
委 員	<p>令和7年11月26日にプレスリリースしましたが、令和8年4月4日に路線バスの運賃改定を予定しています。改定は、初乗り運賃と対キロ区間運賃で行います。初乗り運賃は、現行210円から230円に改定します。対キロ区間制運賃については、準備が整い次第、神奈中ホームページにて御案内します。</p> <p>今回の運賃改定の主な理由は、少子高齢化や新たな生活様式の定着による移動需要の減少、乗務員の待遇改善による採用強化、安全対策機器の導入や車両代替等の設備投資を行うためです。</p> <p>御理解のほど、よろしくお願いいたします。</p>
会 長	<p>その他、委員の皆様から何かありますか。特になしということによろしいでしょうか。</p> <p>では、進行を事務局へお返ししたいと思います。皆様の御協力で議事進行を円滑に進めることができました。ありがとうございました。</p>
閉 会	